

目指すべき将来像

大阪から世界へ、現在から未来へ府民がつくる暮らしやすい持続可能な社会

※ <> 内の金額は令和5年度予算額

環境施策を通じた、いのち輝くSDGS未来都市の実現

脱炭素化促進事業

環境配慮消費行動促進に向けた脱炭素ポイント付与制度普及事業 <46,000千円>

府民の脱炭素への意識改革・行動変容を図るため、小売事業者等が現在運用しているポイントシステムを活用して、生産・流通・使用等の過程でのCO2排出が少ない商品・サービスを購入した消費者に対して脱炭素ポイントを上乗せ付与し、脱炭素商品等の選択を促進させる。

サプライチェーン全体のCO2排出量見える化モデル事業 <34,778千円>

大阪・関西万博の機会を活かして、サプライチェーン全体のCO2排出量見える化の取組みを加速させるため、文具等の事務用品や、大阪万博のテーマに関連する健康や衛生などの分野の製造業等を対象に、府域の中小事業者等による製品のカーボンフットプリント(CFP)値を算定し、削減に向けた改善策の検討をモデル的に行うもの。

ZEH普及促進事業 **新規**

ZEHの効果等を調査・整理し、府独自のZEH宿泊体験事業や断熱性能可視化シミュレーションツールを紹介するなど、府に特化したリーフレットとして取りまとめ発信する。

府民・事業者の断熱性能理解向上によるZEH普及啓発事業 **新規**

府民の住宅省エネ化の検討機会創出及び理解向上、建築士の説明能力向上のための断熱性能可視化シミュレーションツール作成を行う。

脱炭素経営宣言促進事業 <4,971千円>

脱炭素経営に意欲のある中小事業者等を掘り起こして支援につなげるため、令和5年4月に創設した脱炭素経営宣言の登録制度により事業者の脱炭素経営を加速させる。

中小事業者の対策計画書に基づく省エネ・再エネ設備の導入支援事業 <60,000千円>

大阪府気候変動対策の推進に関する条例に基づき、中小事業者(特定事業者を除く)が対策計画書を策定し、府へ届出を行い、その計画書に基づいて実施する省エネ設備更新や再エネ設備導入の効果的な取組みを支援するため、府が補助を行う。

大阪湾奥部ブルーカーボン生態系創出支援事業 **新規**

湾奥部における藻場創出のポテンシャルが高い適地の調査や、海藻を活用した簡易な藻場創出手法の効果検証等を行うとともに、万博の機会を捉えた情報発信を行う。

循環経済(サーキュラーエコノミー)形成促進事業 **新規**

循環資源の提供事業者と再生利用事業者の情報を視える化し、インターネット上で簡単に検索・閲覧できるようにすることで、両者のマッチングを促進する。府内における循環資源の掘り起こしや質の高いリサイクルへの移行を促すとともに、資源循環ビジネスの活性化を図る。

環境保全活動事業

万博を契機とした環境・エネルギー先進技術普及事業 <25,611千円>

環境・エネルギー先進技術について、昨年度に作成した普及啓発コンテンツを用い、府民・事業者向けセミナー等を通じ広く発信し、事業者による実用化・事業化につなげる。

脱炭素化に向けた消費行動促進事業 <9,988千円>

R5年度に確立する大阪版CFP算定手法を活用した啓発を本格的に実施することで、府域でのCO2排出量の削減に貢献するとともに、大阪産(もん)や大阪工農産物の普及、農産物加工品の普及による「Osaka AGreen Action」の推進や、容器包装の削減による省資源化との相乗的な普及を進める。

暑さから身を守る3つの習慣・普及促進事業 <236千円>

府域における猛暑対策について、学識経験者等と幅広い視点から意見交換を行うことを目的として設置した大阪府猛暑対策検討会議にていただいた意見をもとに、暑さから身を守る「涼む」「気づく」「備える」の3つの習慣を府民に普及し、暑さによる人への影響を軽減する。

おおさか気候変動適応・普及強化事業 <2,499千円>

府域における適応の普及強化を目的に、適応センターに集積した科学的知見や連携体制を最大限に活用し、セミナーやワークショップを開催する。

家庭や企業の省エネルギー行動推進事業 <240千円>

家庭や企業への環境配慮行動の普及啓発を行うため、地球温暖化対策推進法第37条に基づき「地球温暖化防止活動推進員」を委嘱のうえ活動を支援する。

乗車体験等を通じたゼロエミッション車普及促進事業 <5,161千円>

自動車の購入時や一時利用時にZEVが選択されるためには、自動車による温暖化への影響やZEVの特長・性能等について、自動車ユーザーの理解を深めるため、ZEVの理解促進に有効な体験型の啓発機会を創出する。

大阪産(もん)を活用した脱炭素化推進事業 <11,373千円>

地産地消や環境に配慮した行動など府民の行動変容の契機となるイベントを実施し、府域全体でAGreen Actionを通じた大阪産(もん)の消費拡大を図り、脱炭素化に取り組む。

環境学習・環境保全活動の実践者育成事業 **新規**

幼稚園及び高校での環境学習を推進し、府域で環境教育等(環境学習・環境保全活動)に取り組む実践者を育成する。

② 資源循環

食品ロス削減行動推進事業 <4,156千円>

府民への食品ロス削減に対する意識を醸成し、持続可能な社会の実現に寄与することを目的として、大阪産(もん)を活用した脱炭素化推進事業のイベント会場内外で、食べきりを促す「おいしく食べきろうキャンペーン(仮)」を実施する。

おおさかプラスチックごみゼロ宣言推進事業 <4,887千円>

マイボトルの設置に対し補助を行うことにより府内のマイボトルスポットの拡大を促進するとともに、その結果を広く周知することでマイボトルの利用促進を目指す。

使い捨てプラスチックごみ対策推進事業 <5,263千円>

マイ容器やマイボトルが利用可能なお店を検索できるウェブサイト「Osakaほかさんマップ」を運用し、キャンペーンなどを通じ、さらなる府民の行動変容を促す。また、府内のオフィス・官庁街において、企業や団体単位での参加を促し、マイボトル・マイ容器の利用促進やリユースカップ等の利用機会の創出等、地域全体で使い捨てプラスチック削減の取組みを進めるモデル事業を実施する。

環境保全活動事業

生活騒音に係るリスクコミュニケーション促進事業(その2) <6,052千円>

将来にわたる府域の生活騒音問題の未然防止、早期対応につなげるため、動画等の広報媒体を作成し、手引書の周知と活用促進に取組むとともに、これらの取組みで得られる様々な意見等を収集整理し、手引書の活用状況の把握を行う。

土壌・地下水汚染の浄化を加速するための技術普及・理解促進事業 **新規**

バイオレメディエーション(BR)技術等対策手法の特徴、浄化性能、実証事例等を収集するとともに、土壌・地下水汚染対策を行う土地所有者等に向けた啓発資料を作成し、普及を図る。併せて、環境リスクへの対応等に関する住民理解の向上及び適切なリスクコミュニケーションの推進を図る。

「豊かな大阪湾」保全・再生・創出活動推進事業 <6,746千円>

府内各所で環境保全活動が展開されるよう「豊かな大阪湾」保全・再生・創出プランを踏まえ、既存事例の情報収集に加え、横展開の可能性や府民を惹きつける企画を行うモデル活動団体を採択し、ノウハウ集として情報集約する。また、各団体におけるスタートアップ支援を行い、府内各地で新たな取組みが実施されるよう活動の横展開を図る。

④ 魅力と活力ある快適な地域づくり

環境保全活動推進事業(1) 環境保全活動補助 <3,000千円>

「脱炭素・省エネルギー」、「資源循環」、「全てのいのちの共生」、「健康で安心な暮らし」、「魅力と活力ある快適な地域づくり」につながり、成果が広く府民に還元される活動に対する補助を行う。

「大阪の川を知ろう!リバーディスカバリー」事業 **新規**

小学生以下の子どもを中心とした府民を対象に、生物多様性保全やプラごみ削減等について府民ができる取組みの啓発を目的としたデジタルリーフレットを作成し、府民が集まる場での情報提供や官民の様々なSNS等を通じて広く発信するとともに、河川でのイベントと連携して啓発することで川での実体験で得た気づきや発見による行動変容を促進する。

環境保全活動推進事業(2) 府民協働推進事業 <4,045千円>

地方公共団体、事業者、府民及び民間団体の協働により、豊かな環境の保全と創造に関する活動を積極的に推進するため、「豊かな環境づくり大阪府民会議」を運営するとともに、府民会議のネットワークを活用し、様々な主体の連携・協働による各種事業を実施。また、「おおさか環境賞」により、他の模範となる環境の保全等に取り組む個人・団体・事業者を奨励。